

2025年度 NIKKEI THE PITCH SOCIALファイナリスト

家族に縛られない 新しい生き方を創る相談プラットホーム

絶活 ゼつかつ

～タブーに切り込み、自ら生きる活力を育む～

家族問題に特化した相談プラットフォーム「絶活（ゼつかつ）」がいま静かに注目を集めている。代表の米田愛子氏は、自身が機能不全家族（虐待、ヤングケアラー、きょうだい児等）の経験を持つ当事者として、行政支援の隙間にあら問題に切り込む。専門機関との連携により、解決サービスを提案。自らの人生を選択し、ひとつの命を守っていくことを最も大切にしている。

日時 2/5 (木) 18:30～20:00

場所 新潟IPC財団スクエア

定員 40人

申込み お申込みはこちらから →



絶活ゼつかつ/
映像デザイン事務所CreDes
代表 **米田愛子** 氏
(こめだあいこ)

大阪芸術大学 映像学科卒業。在学中に原一男監督、小林佐智子プロデューサーに指導を受ける。

卒業後、読売テレビ、日本テレビ（報道局・映像編集）などに勤務。報道やドキュメンタリーを中心に映像制作に従事。2019年に独立し、映像制作やデザインを軸に、テレビ局や中小企業、自治体、福祉団体など幅広い顧客をもつ。

自分が機能不全家族の中でヤングケアラー・きょうだい児・アダルトチルドレンとして育った経験から、社会課題への深い共感を持ち、活動に取り組む原動力となっている。現在は、家族問題の相談窓口「絶活（ゼつかつ）」をスタートし、安心して自分の人生や家族との距離感を考えられるサービスを展開している。

このような方にオススメ

- ソーシャルビジネスを検討している
- 社会課題に関心があり、取り組みたい
- 機能不全家族の問題や社会的な影響について知りたい
- 身近な家族問題を考えたい

ヤングケアラー
虐待
アダルトチルドレン
きょうだい児（障がい）

家族に縛られない新しい生き方